



F I N E S S E

取付・設置説明書

もくじ



・安全上のご注意	1～2
・取付・設置前の確認	3
・取付・設置方法	4～18
・引出し前板の調整	19
・取付・設置後の点検・清掃／ホルムアルデヒド発散区分／VOC放散性能	20

安全上のご注意



必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

■この「取付・設置説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。

紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

トップなど金属製の製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

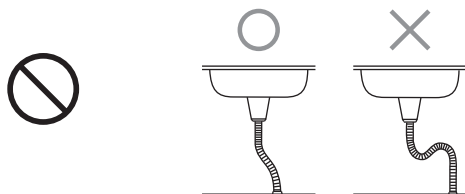
電気工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、水漏れの原因になることがあります。

⚠ 注意

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



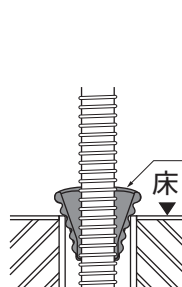
排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシーリングは、確実に行ってください。



防臭キャップ


防臭キャップは、塩ビ管（VP・VU）40A・50Aに使用できます。

水が漏れたり、湿気が上がり、床などが腐る恐れがあります。

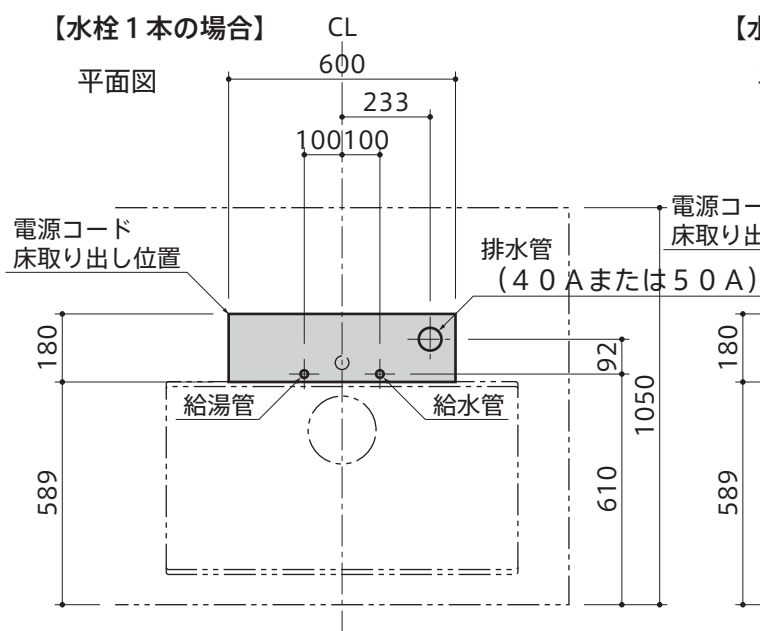
取付・設置前の確認

- 1 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 2 設置する床の確認
 - ・床の水平レベルを確認してください。
 - ・床の強度を確認してください。
- 3 配管、配線の確認
 - ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管および、各機器の電気配線、換気口などが施工されているか確認してください。

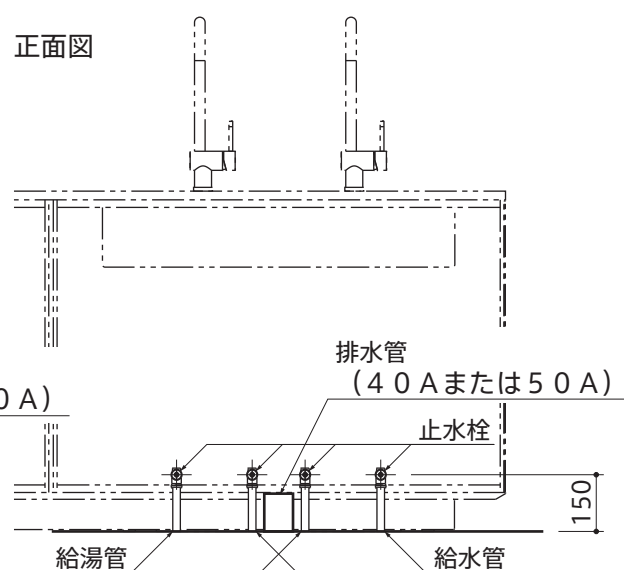
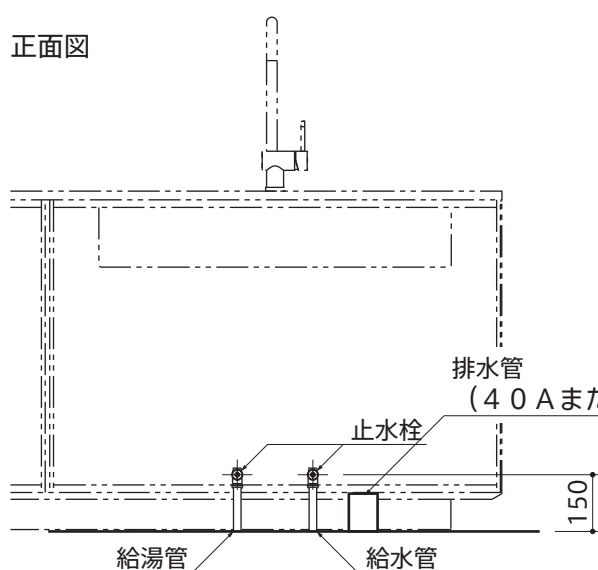
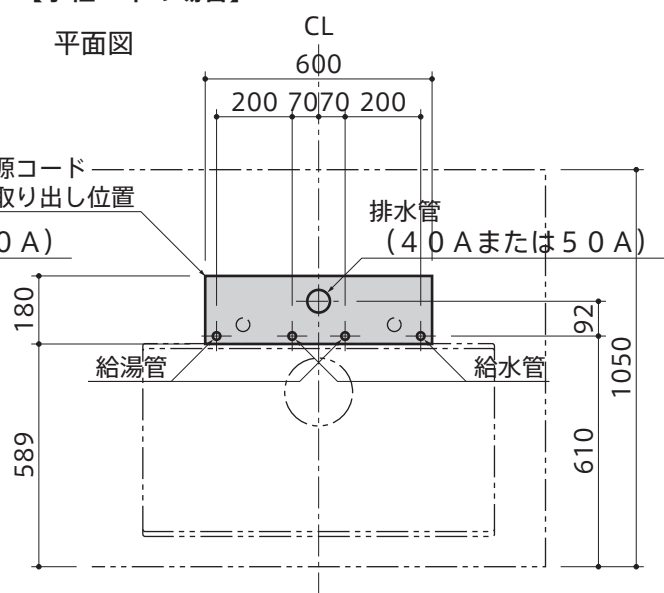
※電源コードは、給水・給湯管、排水管、水受けトレイ、ビルトイン浄水器等を避けて、床から取り出してください。

※  部分は、電源コード床取り出し位置を示す。

【水栓1本の場合】



【水栓2本の場合】



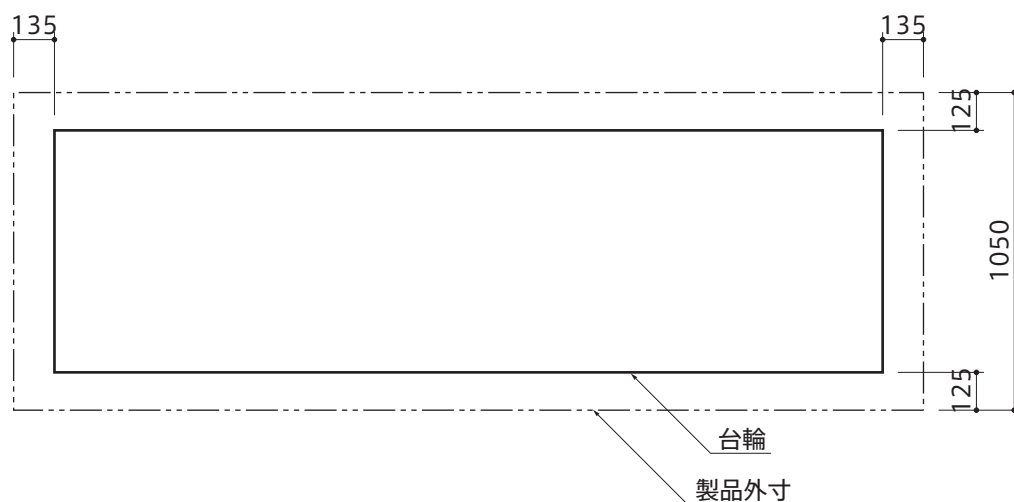
※イラストはRタイプを示し、Lタイプは対称となります。

取付・設置方法

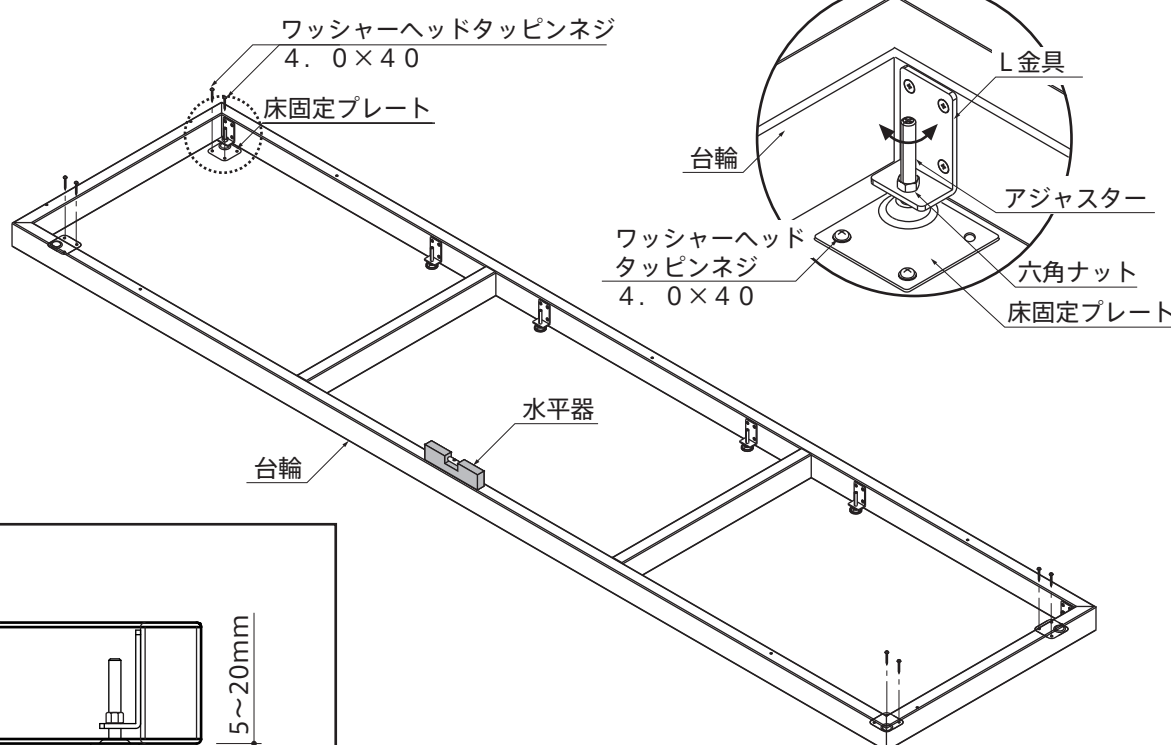
1 台輪の設置、レベル調整

- ・台輪の設置位置を決め、床固定プレートに対して2個のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×40（市販品）にて床面に固定します。
- ※コンクリート床、石床の場合、台輪を設置する前にカールPCプラグ6×25（市販品）を取付けます。
- ・アジャスターにて台輪のレベルを調整します。
- ※アジャスターの調整は5mmを基準として最小範囲で行ってください。
調整範囲：0mm～+15mm
- ・レベルが決まったらL金具の六角ナットを締めアジャスターをゆるみなく固定してください。

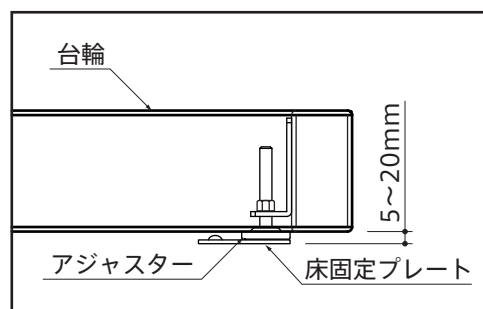
台輪設置位置 [平面図]



詳細図

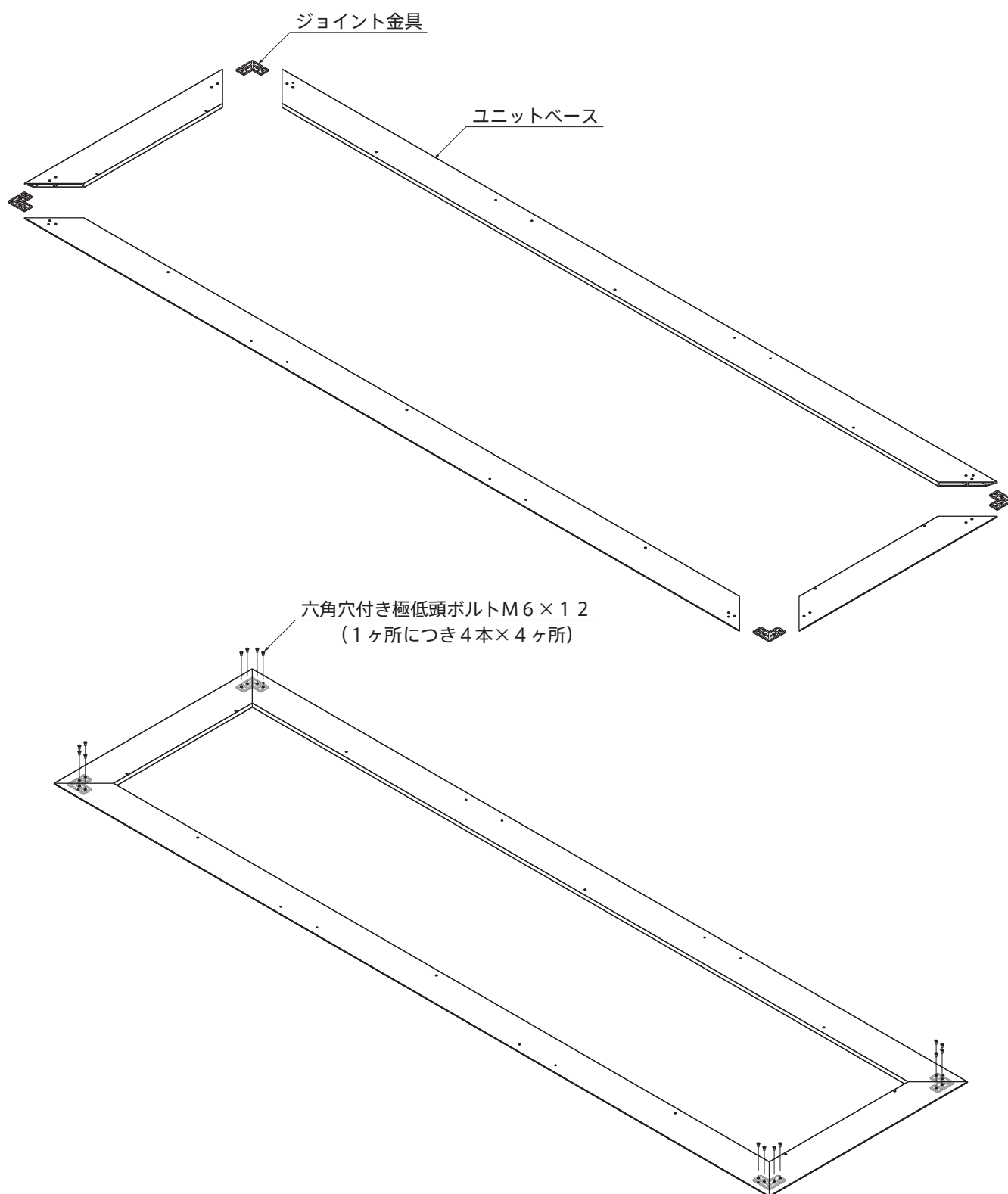


側面図



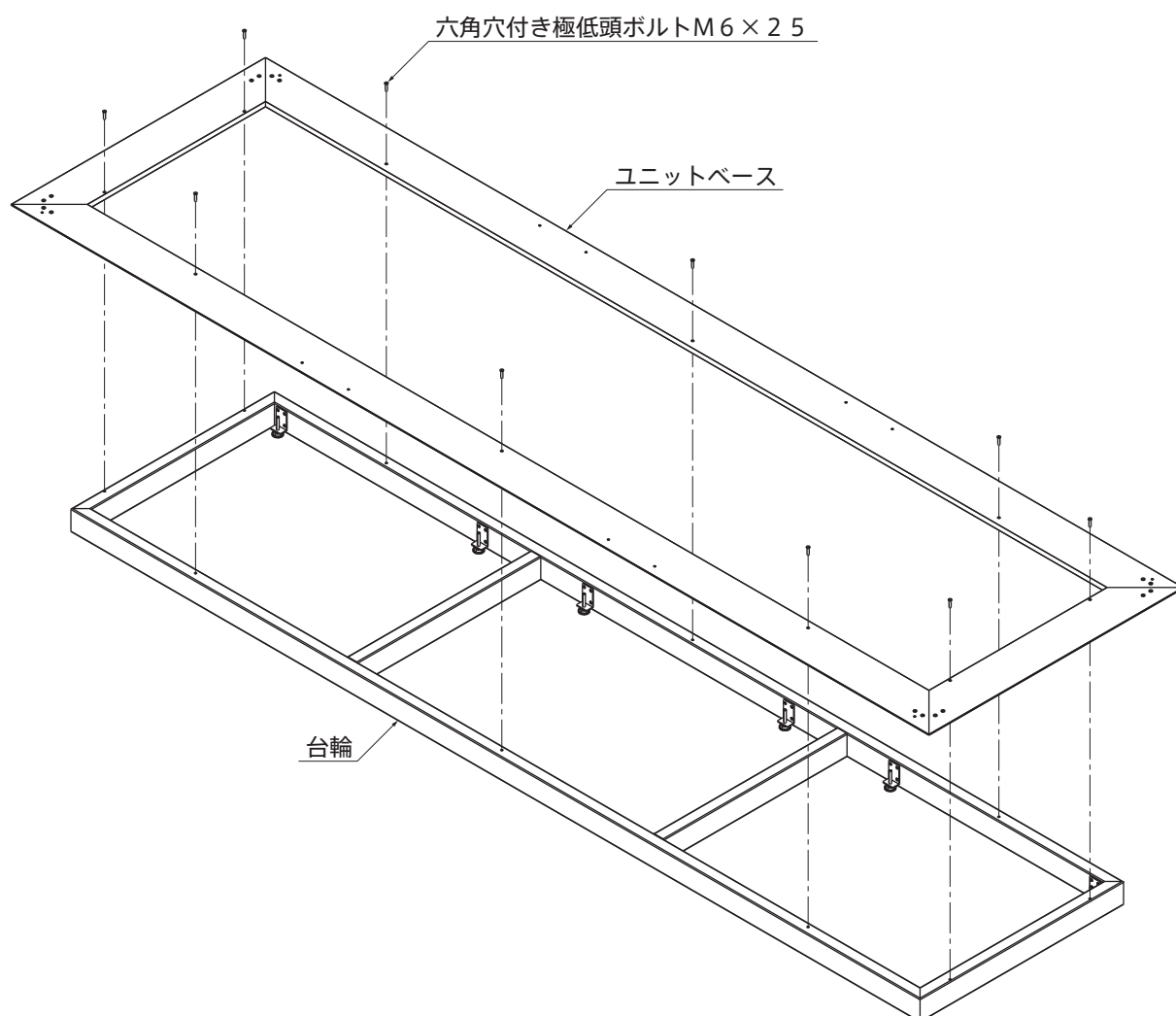
2 ユニットベースの組み立て

- ・ユニットベースの四隅にジョイント金具を差し込みます。
- ・六角穴付き極低頭ボルトM6×12（1ヶ所につき4本）にてユニットベースを組み立てます。



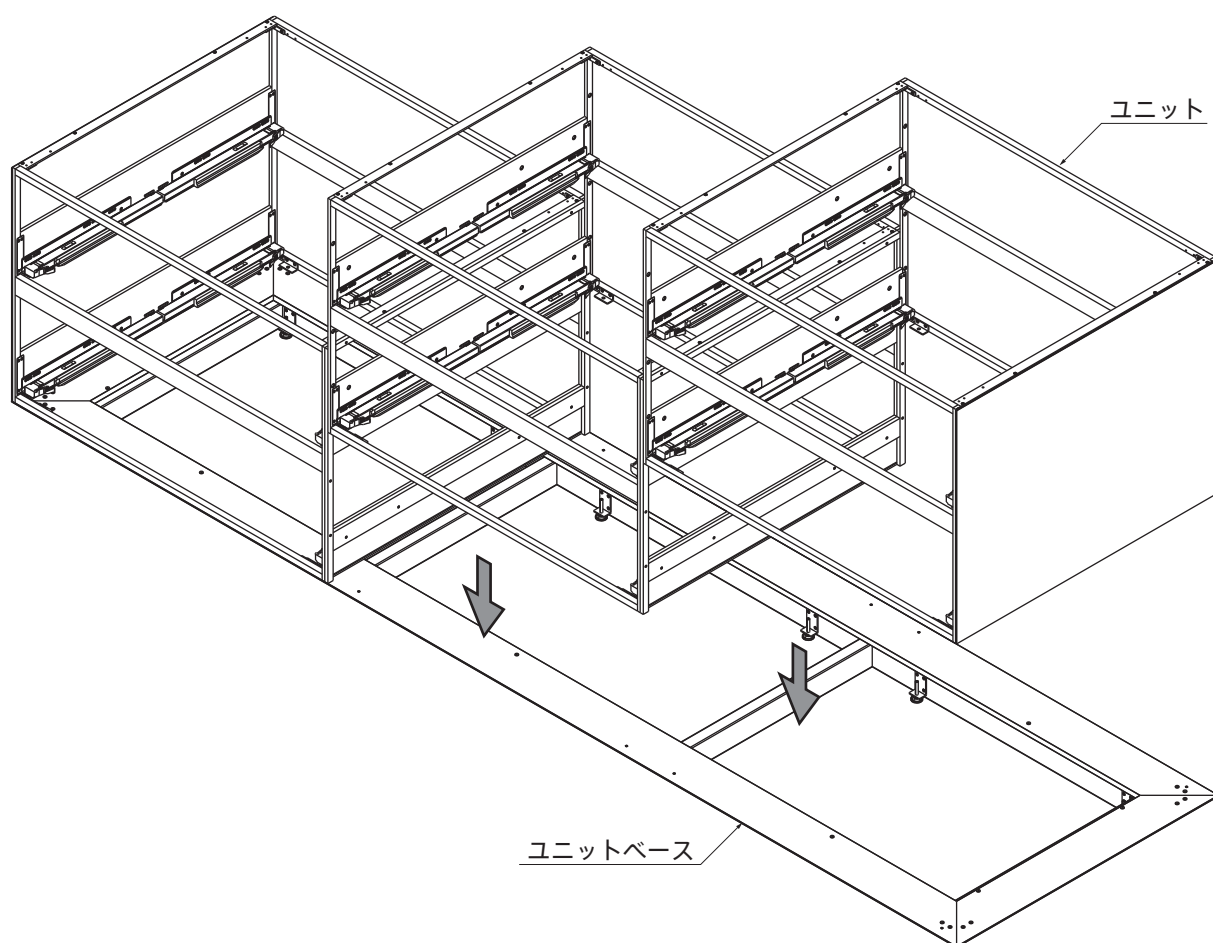
3 ユニットベースの固定

- ・台輪の上にユニットベースを設置します。
台輪とユニットベースの固定穴位置を合わせて六角穴付き極低頭ボルトM6×25にて固定します。



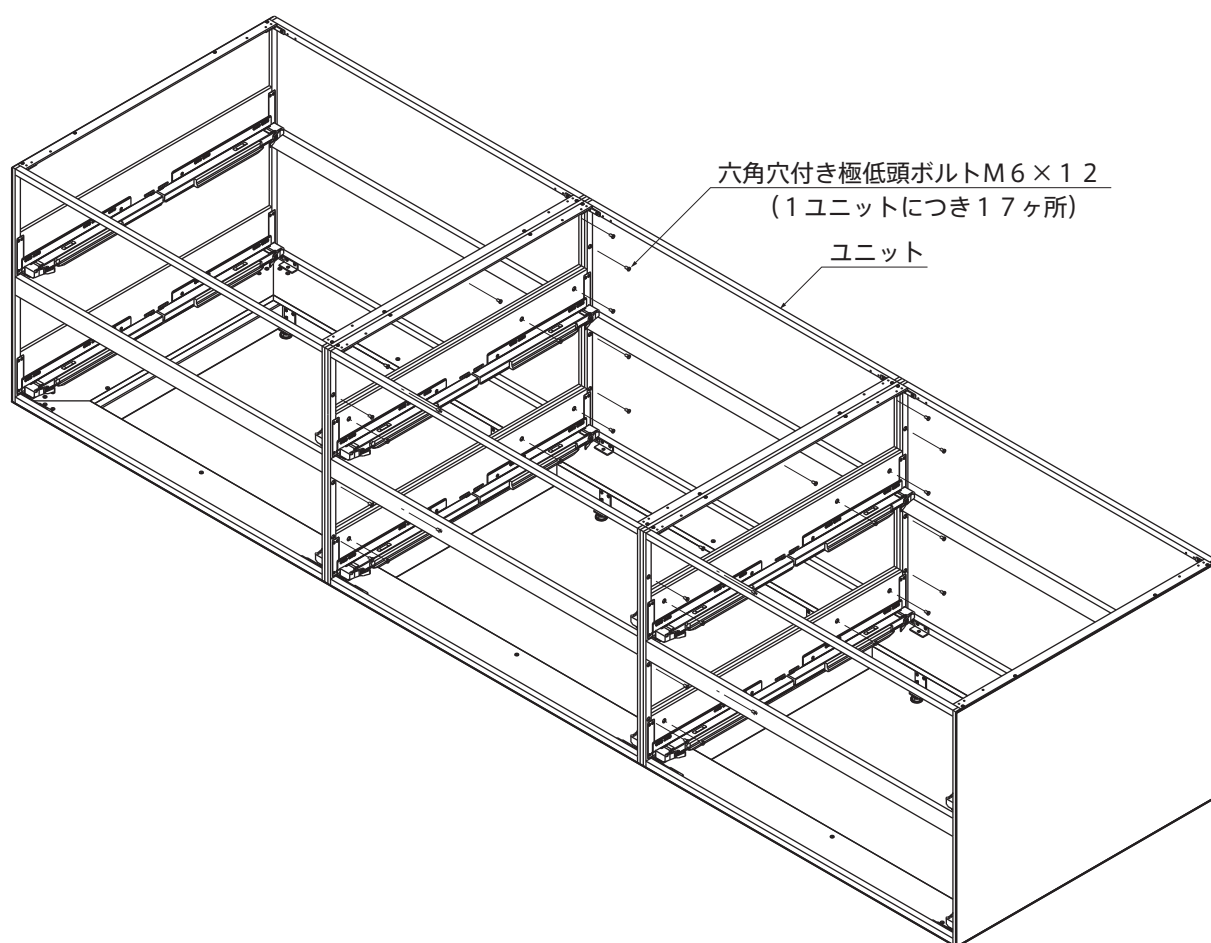
4 ユニットの設置

- ・ユニットベースの上にユニットを設置します。
- ※ユニットは左側から設置します。
- どちらか壁にくる場合は、壁側から設置してください。



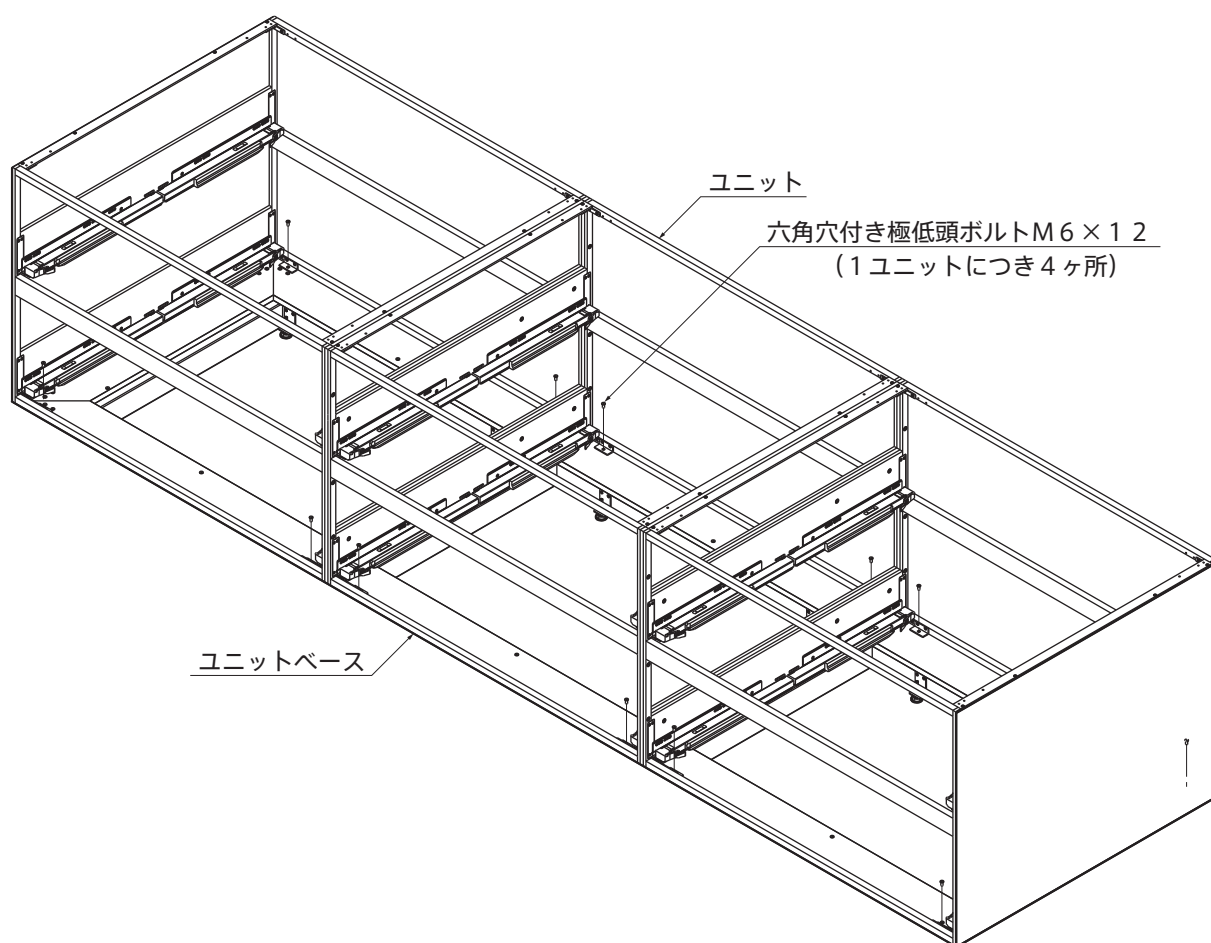
5 ユニットの連結

- ・隣接するユニット同士を連結します。
隣接するユニットの固定穴位置を合わせて六角穴付き極低頭ボルトM6×12（1ユニットにつき17ヶ所）にて固定します。



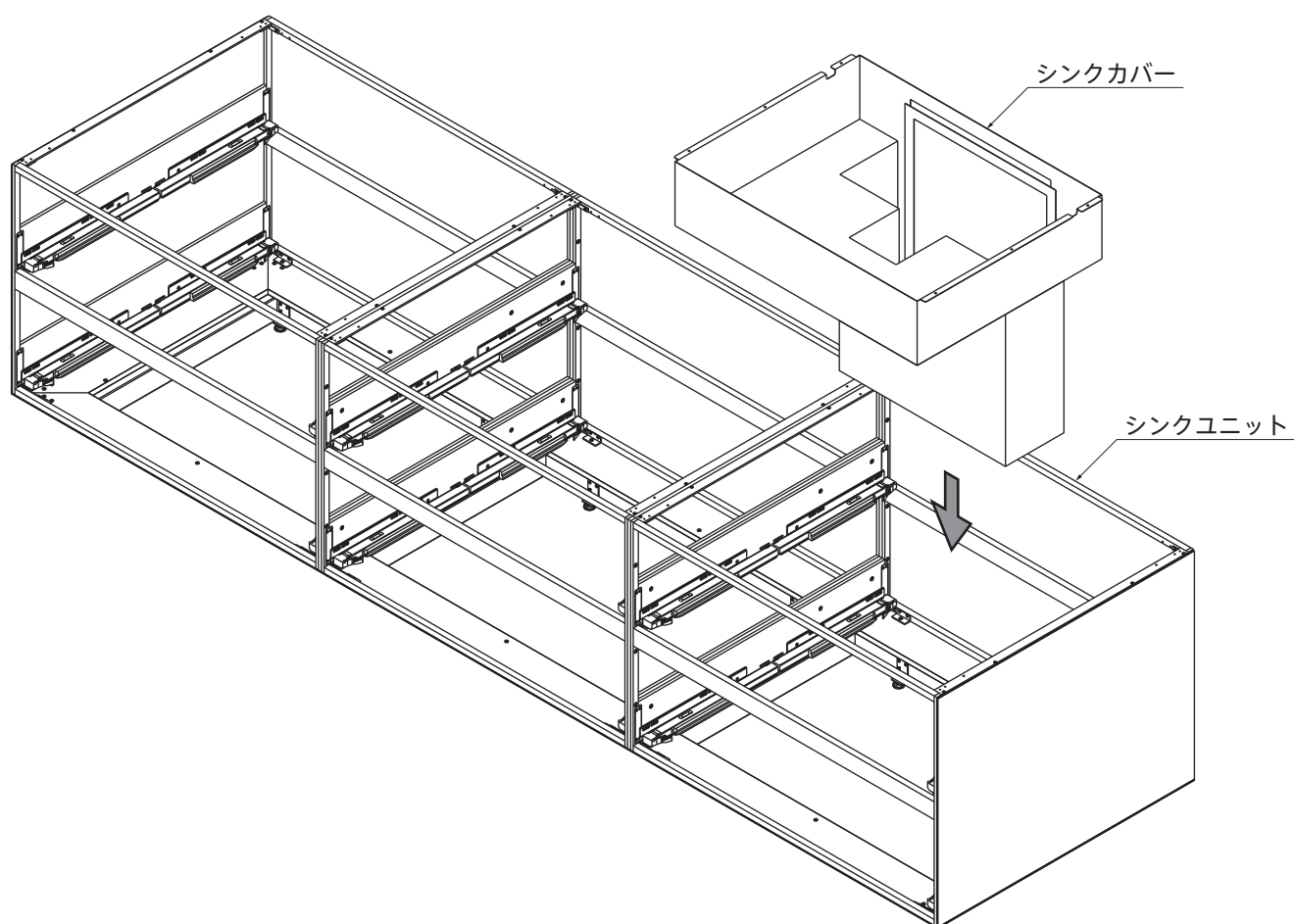
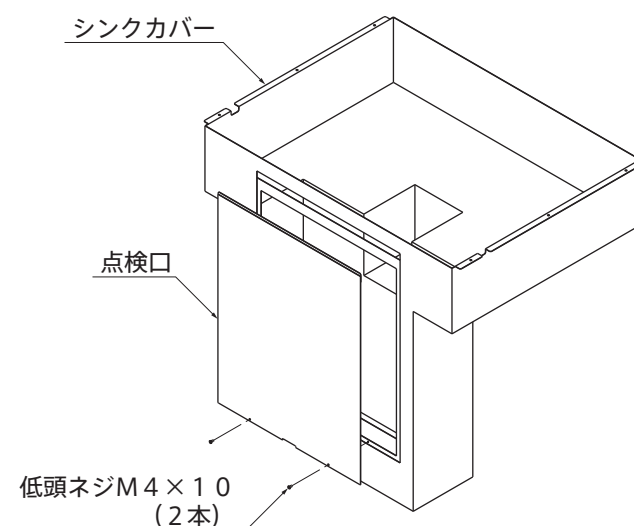
6 ユニットの固定

- ・ユニットをユニットベースに固定します。
ユニットとユニットベースの固定穴位置を合わせて六角穴付き極低頭ボルトM6×12（1ユニットにつき4ヶ所）にて固定します。



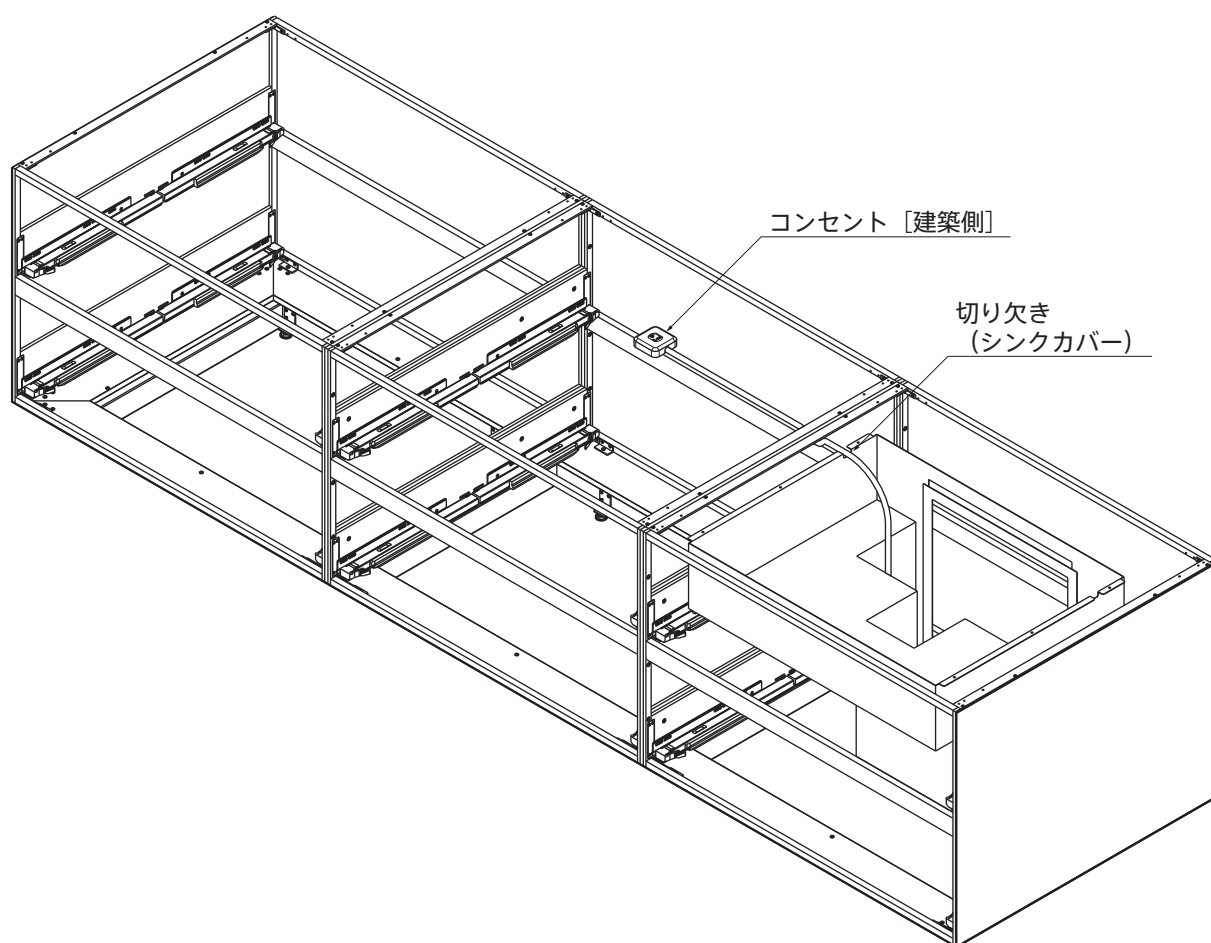
7 シンクカバーの設置

- ・シンクカバー背面の点検口を外します。
点検口を固定している低頭ネジM4×10（2本）を外し、下側へスライドさせて外します。
- ・シンクカバーをシンクユニット内に設置します。



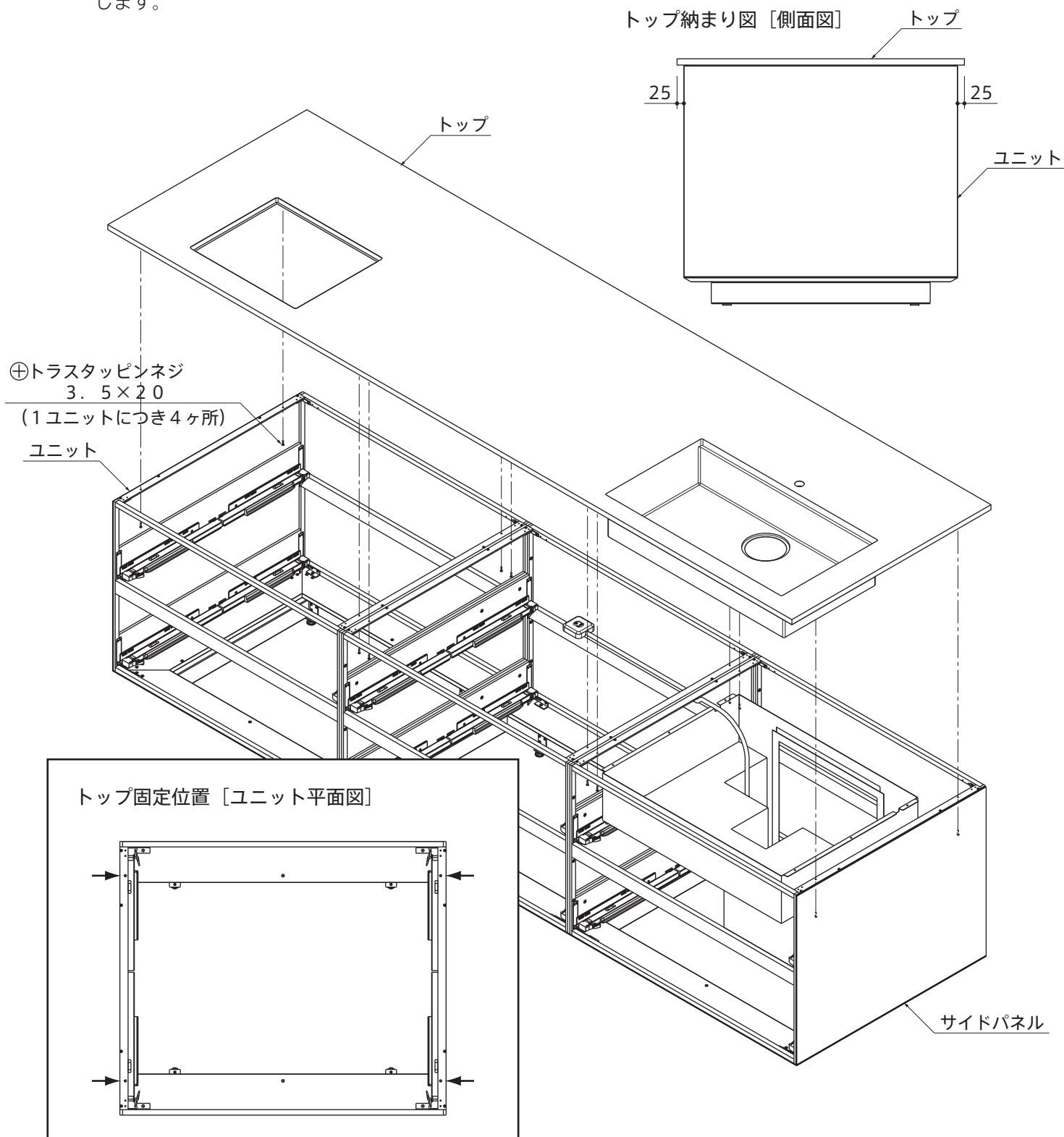
8 コンセントの取り出し

- ・シンクカバーの切り欠きよりコンセント〔建築側〕を取り出しておきます。



9 トップの取付け

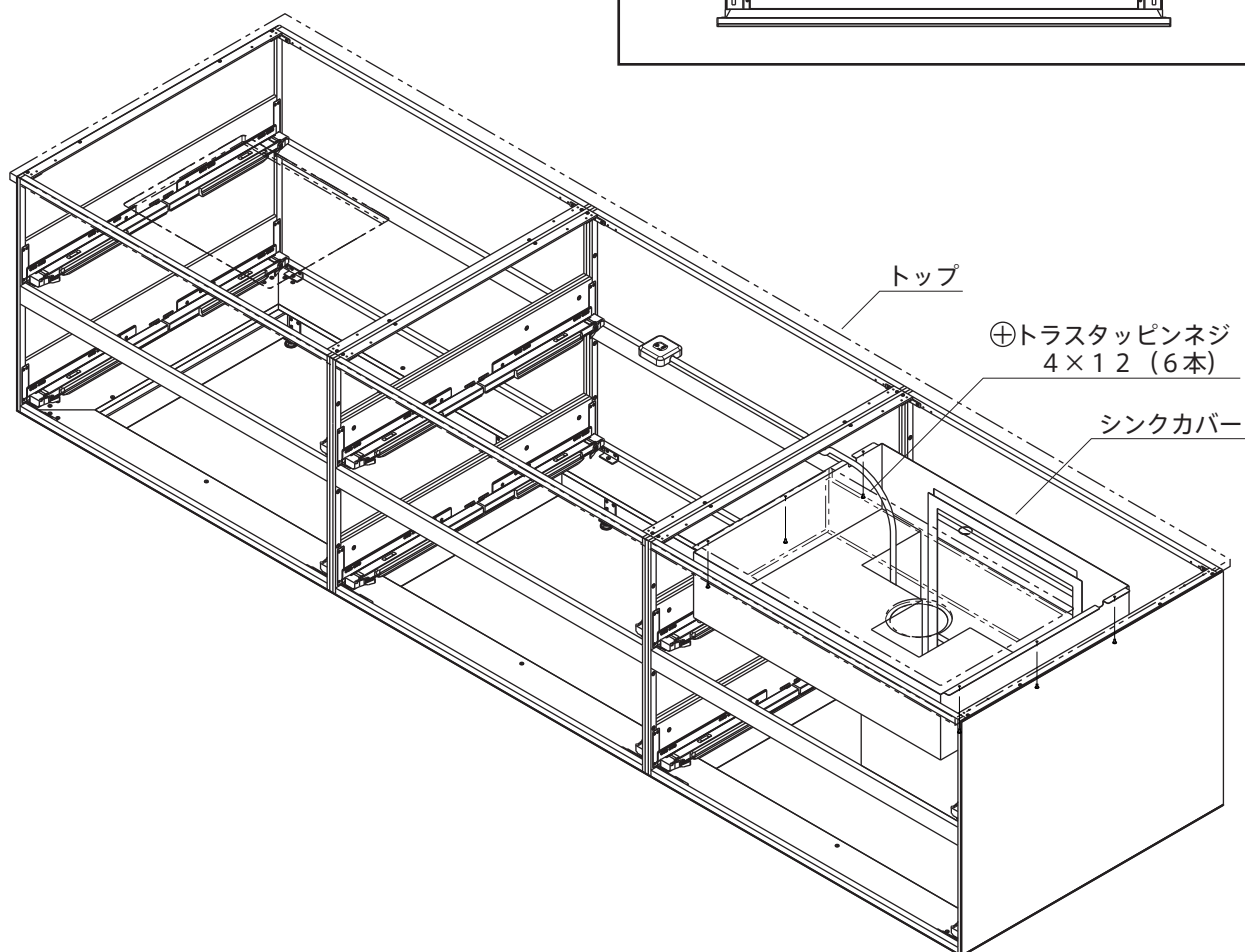
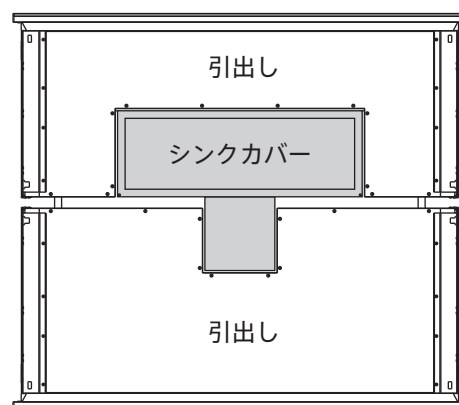
- ・ユニットの上にトップをのせます。
トップの前後はユニットより25mm出るように（トップ納まり図参照）、両端はサイドパネル面に揃うように位置を決めます。
- ・ユニットの取付穴から⊕トラスタッピンネジ3.5×20（1ユニットにつき4ヶ所）にてトップを固定します。



10 シンクカバーの固定

- ・シンクカバーをトップ裏面に固定します。
上段の引出しを仮に取付け、前後左右のすき間が均等になるようにシンクカバーの位置を調整し、⊕トラスタッピンネジ4×12（6本）にて固定します。

シンクカバー納まり図（上段引出し下面より）

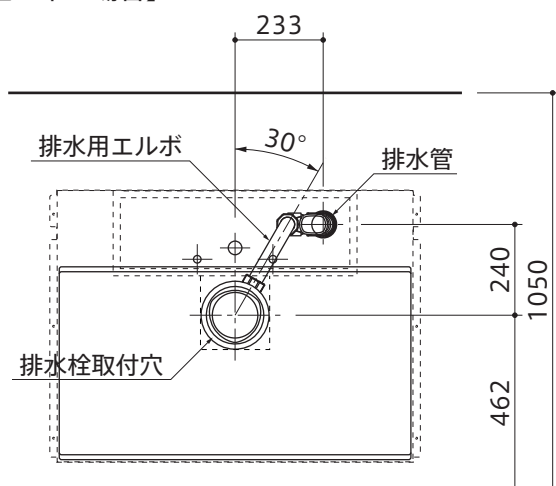


11 排水栓の取付け

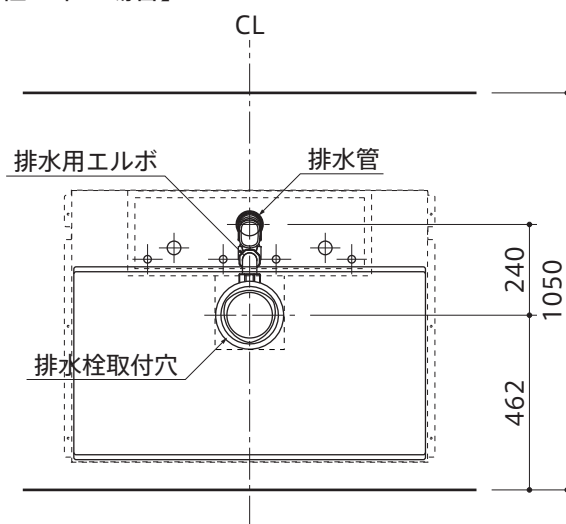
・トップの排水栓取付穴に排水栓を取付けます。

※排水用エルボは、必要な長さ（現場合わせ）にカットしてください。

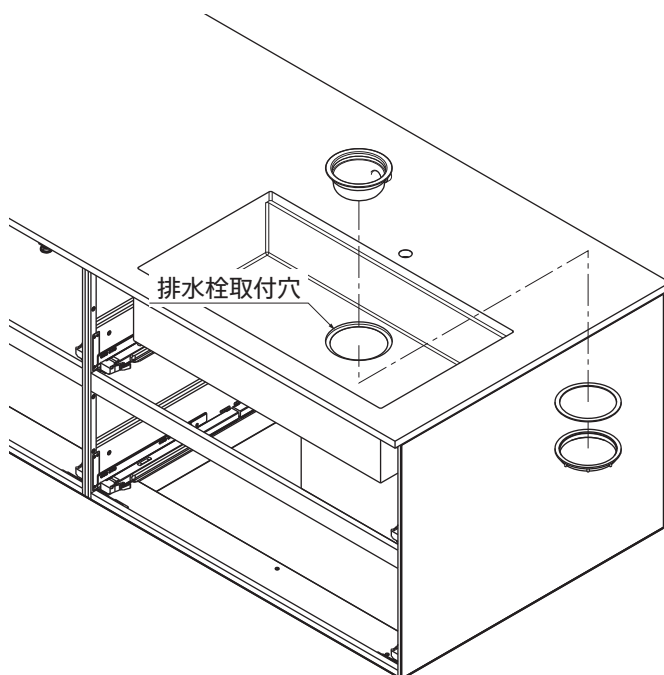
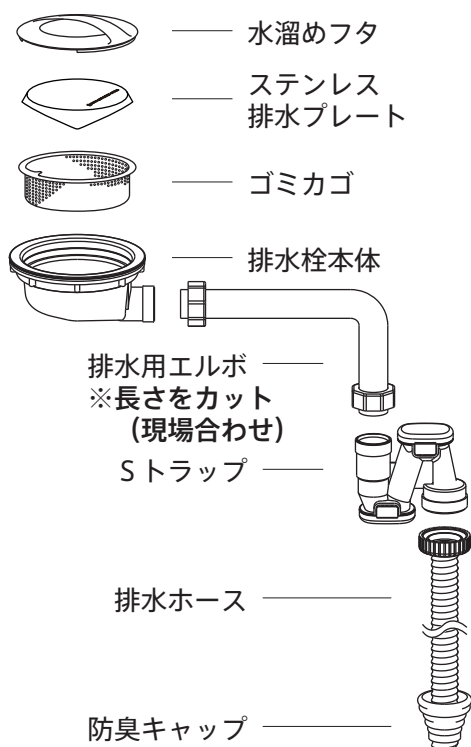
【水栓 1 本の場合】



【水栓 2 本の場合】

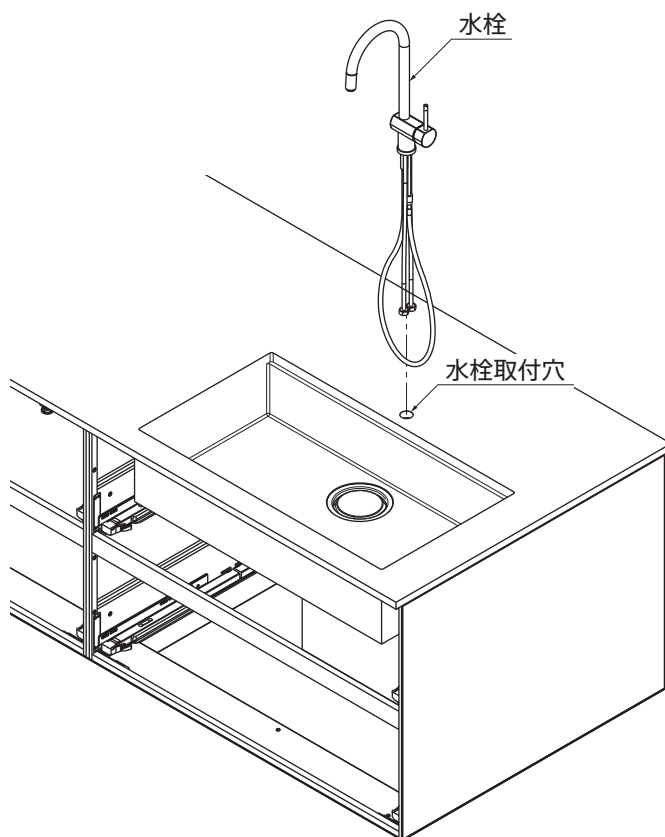


※イラストは R タイプを示し、L タイプは対称となります。



12 水栓の取付け

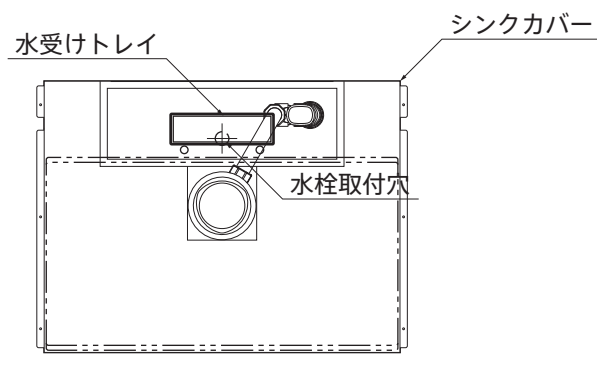
- ・トップの水栓取付穴に水栓を取付けます。
- ※付属の「取付・設置説明書」に従って取付けてください。



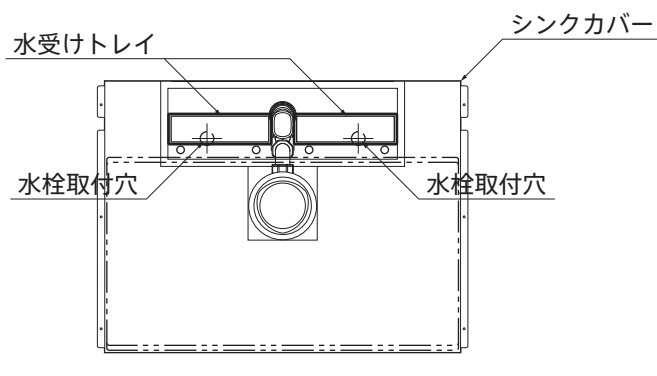
13 水受けトレイの設置

- ・ホース付シングルレバー混合水栓の場合、水受けトレイをシンクカバー内の水栓の下にくるように置きます。

【水栓 1 本の場合】



【水栓 2 本の場合】



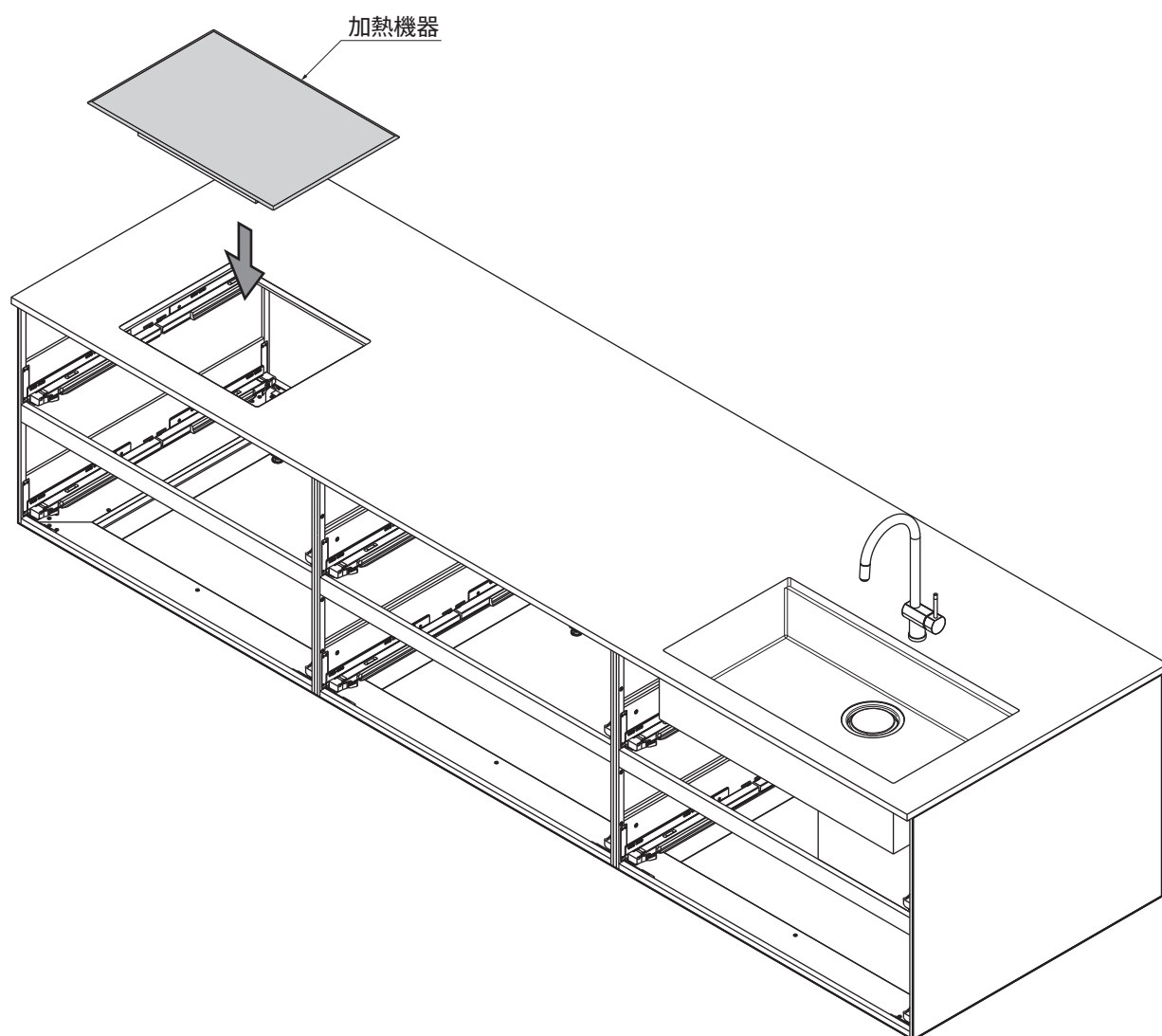
※イラストはRタイプを示し、Lタイプは対称となります。

14 加熱機器の取付け

・トップに加熱機器を取付けます。

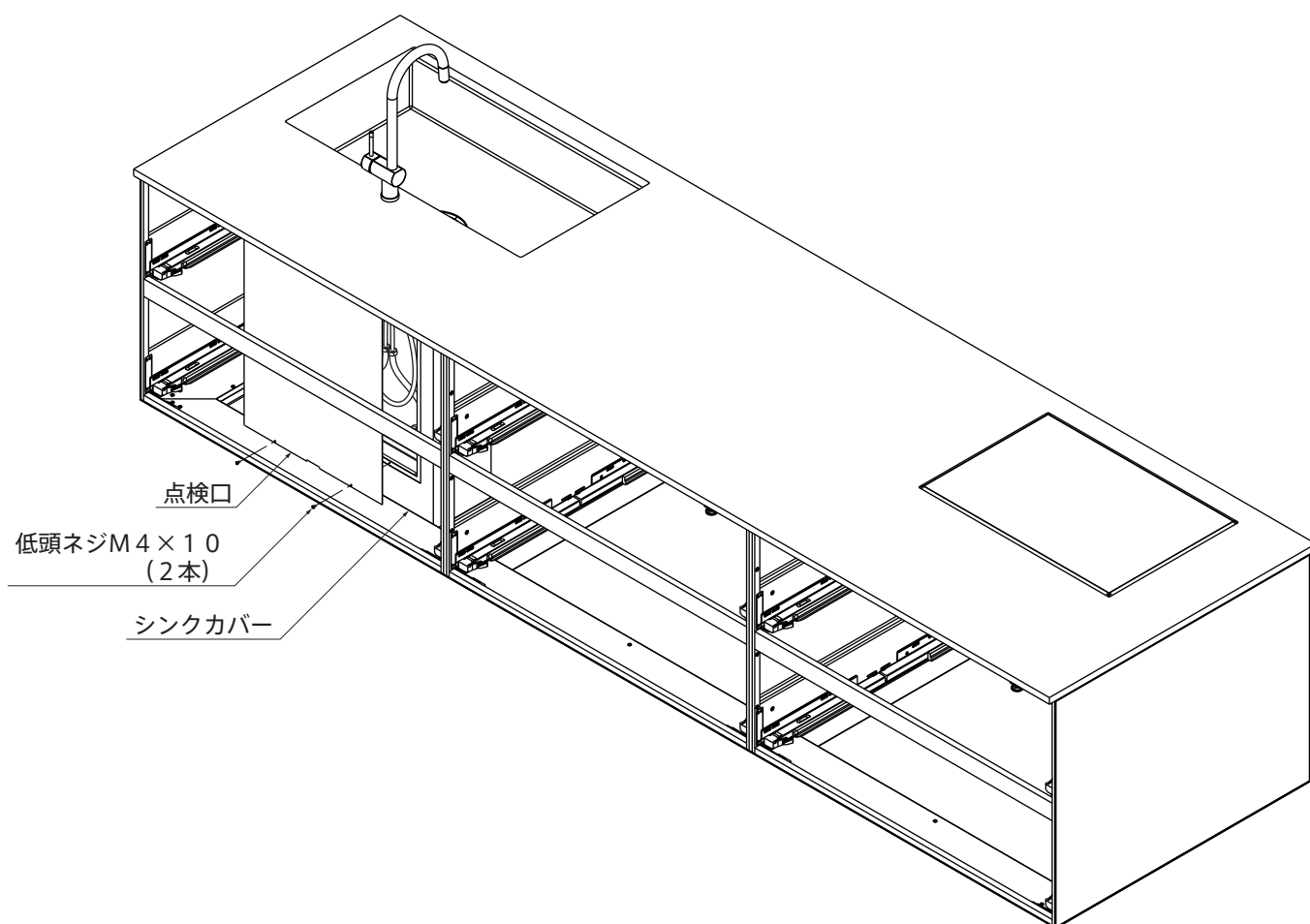
※付属の「取付・設置説明書」に従って取付けてください。

※加熱機器側の電源コードおよびコンセント〔建築側〕のコードはトップ裏面に固定してください。



15 点検口の取付け

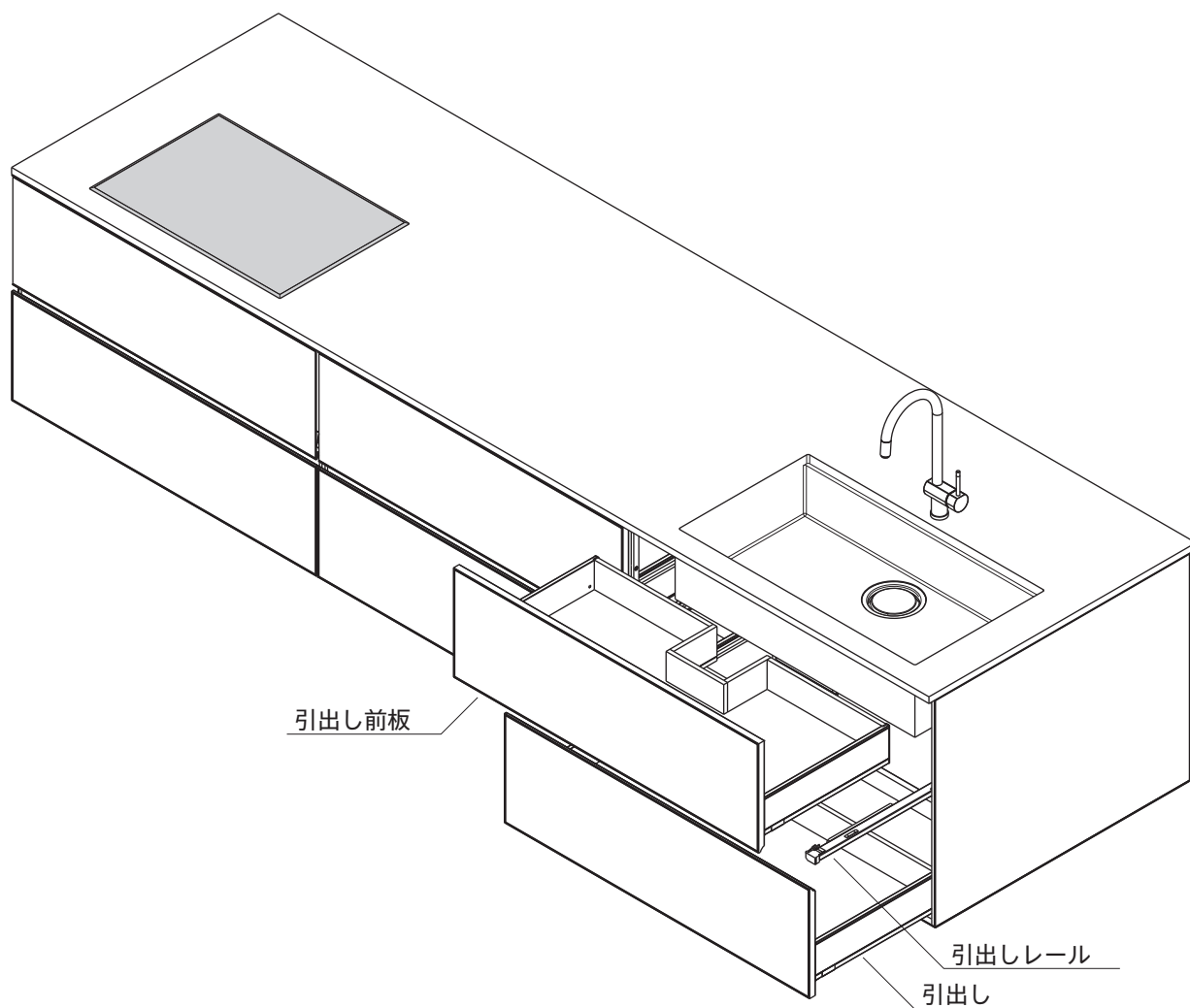
- ・シンクカバー背面に点検口を取付けます。
点検口上部をシンクカバー背面の開口に差し込み、点検口下部を低頭ネジM4×10（2本）にて固定します。



16 引出しの取付け

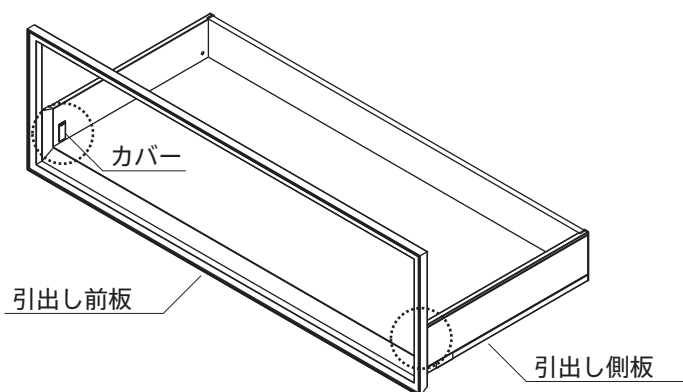
- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・引出しレールの上に引出しをのせます。
- ・引出しを奥まで押し込んで、引出しレールに固定します。

※引出し前板を持たないでください。



引出し前板の調整

- ・引出し前板の目地を確認し、調整を行います。
- ・引出し側板の左右内側についているカバーを外してください。



●上下方向の調整

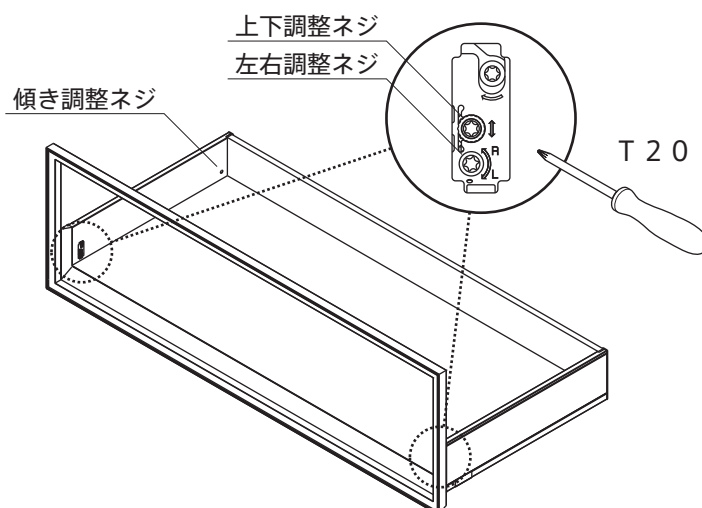
- ・上下調整ネジをトルクスドライバー（T20）で回して、引出し前板の上下方向を調整します。
±2mm調整できます。

●左右方向の調整

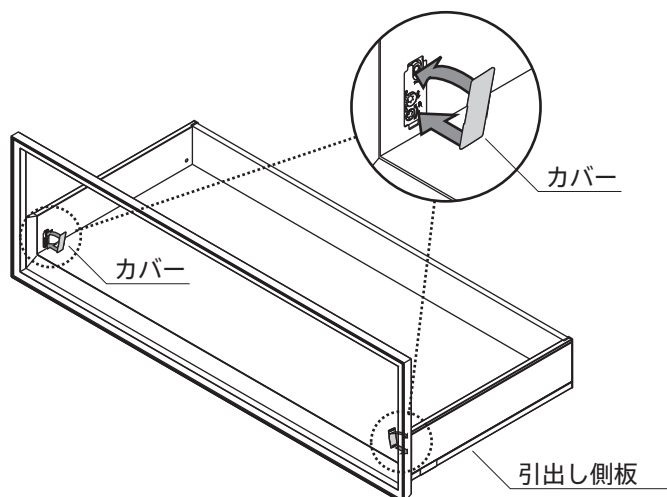
- ・左右調整ネジをトルクスドライバー（T20）で回して、引出し前板の左右方向を調整します。
±1.5mm調整できます。

●傾きの調整

- ・傾き調整ネジをトルクスドライバー（T20）で回して、引出し前板の傾きを調整します。



- ・調整が終わりましたら、引出し側板の左右内側にカバーを取付けてください。



取付・設置後の点検・清掃

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れなど異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。
- ・トップや扉など、損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材などを利用して養生してください。
- ・シンク、加熱機器など、破損の恐れのある部分は、ビニールなどで中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープなどを使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上部分および下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	合板 F☆☆☆☆
	接着剤 F☆☆☆☆

VOC放散性能

VOC放散性能	4 VOC基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トーヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トーヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

TEL 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~17:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)〉

メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp

FAX 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

